

特定非営利活動法人 福祉サポートセンター

さわやか愛知

発行所 所在地
〒474-0074
大府市共栄町二丁目 420-1

T E L : 0562-47-2893
F A X : 0562-45-4787
E-mail : sawayaka-aichi@jasmine.ocn.ne.jp



ふれあいニュース 11月号



「ヒヤリハット報告を徹底しましょう！」

理事長 川上里美

日頃はさわやか愛知の活動にご支援・ご協力していただきましてありがとうございます。

さわやか愛知は団体設立当初から、大きな事故やトラブルもなく今まで活動を続けてくることができました。これはケアワーカー（さわやか愛知の特別な呼び方）の最善の注意と利用者様およびご家族によるご協力の賜物だと感謝しております。本当にありがとうございます。

しかしながら、事故はいつ起こるかわかりません。設立当初から比べると、利用者様の高齢化や重度の方のお手伝いをさせて頂くことが多くなり、活動の内容も複雑多岐になってまいりました。今後も今まで通り1つずつヒヤリハットの報告事例を大切に対応してまいりたいと思っております。

今回の内容は10月26日(金)＜午後・夜間2回実施＞の「ケアワーカー全体会」の内容も踏まえ紙面をお借りしましてケアワーカーさん向きに記述することをご了承ください。

ホームヘルパー実務ハンドブック
＜日本医療企画＞より事例抜粋

登場人物

- Aさん（利用者・脳梗塞の為に寝たきり・独居
会話は困難だがコミュニケーションは可能）
- Bさん（先輩ヘルパー）
- Cさん（新人ヘルパー）

新人ヘルパーCさんが、初めてAさん宅に入る日先輩ヘルパーBさんに「食事はきざみでね。」と言われ、Cさんはきざみ食をつくり食事介助をしました。

間もなく、Aさんがひどくむせこみだしたため、Cさんは慌ててタッピングをし、大事にはいたりませんでした・・・。

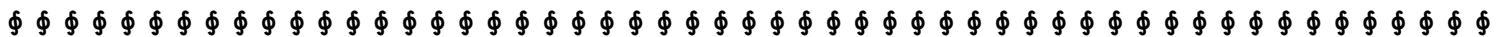
★ 問題点を考えてみましょう ★

左記の情報だけでは正確な原因は読み取れませんね。

- ・ サービス提供責任者からの情報・指示の有無？
- ・ Aさんの身体・精神状態の把握はできていたか？
- ・ 刻み食？とろみ食？どちらが適切だったのか？
- ・ 誤嚥、むせの有無 ・ 食時中の姿勢 ・ 介助方法
- ・ 医師・看護師の指示書の確認
- ・ Cさんは訪問の目的を適切に把握していたか？
- ・ Cさんはきざみ食調理と食事介助を理解していたか？

上記以外にも様々な原因が考えられます。どんな小さなことでも＜ヒヤリハット報告＞を集めて危険回避対策と情報共有を徹底しましょう。

利用者様・スタッフ全員の笑顔が途切れないように！
皆様のご協力をお願いします。



ハーブ



信託木
これが
7本！

大府市の都市整備課より
七本の信託木を
頂きました

事務所の駐車場に何年か後には小さな木陰ができることを期待して、大切に育てたいと思います。
樹木は3種類あります。
「樅(むくげ)」「
「里桜(さとぎくら)」「
「クロガネモチ」
スタッフの福原さんと福与さんが休日返上で植えて下さいました。ありがとうございます。みんなで成長を楽しみにしています。
また、駐車場の周りにはスタッフの猪俣さんが植えてくれたハーブが元気に育っています。
先日川上代表が、駐車場のハーブで素敵なミントティーを振舞ってくれました。
皆さんも、ちょびっとだったら、ちぎって持って行ってもいいですよ。たくさんは、びっくりするからやめて下さいね。(笑)